

令和5年 1月～3月期 作州津山商工会管内景況（DI）調査

調査方法 専用ホームページ及び経営指導員による訪問調査

対象企業 作州津山商工会管内の小規模事業者 120事業所

製造業	建設業	卸小売業	サービス業	合計
24	31	27	38	120

調査結果の概要

＜全体 ～売上DIが大幅に好転したものの、仕入DIが大きく悪化し、採算DIは悪化維持～＞

令和4年第四四半期（前回調査）に比べ、仕入DIが一層大きく悪化しました。

今後の見通し（令和5年4～6月）は仕入DI・採算DI・資金繰りDIで厳しい状況が見込まれています。

＜製造業 ～売上DIはプラスであるものの、仕入DIが大きく悪化し、採算DIも厳しい状況～＞

売上DIは8.3（前回29.2）、採算DIは▲41.7（前回▲37.5）、資金繰りDIは▲12.5（前回0.0）となりました。

今後の見通し（令和5年4～6月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜建設業 ～売上DI、採算DI、資金繰りDI全て悪化～＞

売上DIは▲3.2（前回9.7）、採算DIは▲35.5（前回▲9.7）、資金繰りDIは▲16.1（前回0.0）となりました。

今後の見通し（令和5年4～6月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化緩和の見込みにあります。

＜卸・小売業 ～売上DIはプラスであるものの、採算DI、資金繰りDIは悪化状態続く～＞

売上DIは18.5（前回20.7）、採算DIは▲37.0（前回▲27.6）、資金繰りDIは▲25.9（前回▲27.6）となりました。

今後の見通し（令和5年4～6月）は売上DIは、好転減少、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化緩和の見込みにあります。

＜サービス業 ～売上DIはプラスであるものの、採算DI・資金繰りDIは一層悪化～＞

売上DIは10.5（前回25.0）、採算DIは▲21.1（前回▲13.9）、資金繰りDIは▲10.5（前回▲8.3）となりました。

今後の見通し（令和5年4～6月）は売上DIは好転減少、採算DIは悪化維持、資金繰りDIは悪化緩和の見込みにあります。

＜業種別業況＞

仕入DIがマイナス60ポイント超水準であり、今後の見通しも厳しい状況。

＜時系列比較＞

売上DIは全体的にプラス水準。前回よりは減少したものの引き続き改善傾向。

採算DIは令和3年以降最も厳しい水準。

資金繰りDIは特に卸・小売業で悪化。











＜業況変化の要因＞

販売や受注が増加したことで業績が向上している事業者があります。











悪化の要因として仕入れ価格の上昇、経費の増加が突出しています。

～業種別比較表～











○製造業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和4年1月～3月	天気図					
	D I	8.3	-70.8	-41.7	4.2	-12.5
来季（見通し）比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	-8.3	-58.3	-50.0	-4.2	-25.0











○建設業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和4年1月～3月	天気図					
	D I	-3.2	-64.5	-35.5	12.9	-16.1
来季（見通し）比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	-12.9	-29.0	-19.4	16.1	-9.7

○小売業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和4年1月～3月	天気図					
	D I	18.5	-70.4	-37.0	14.8	-25.9
来季（見通し）比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	0.0	-44.4	-11.1	11.1	-18.5

○サービス業

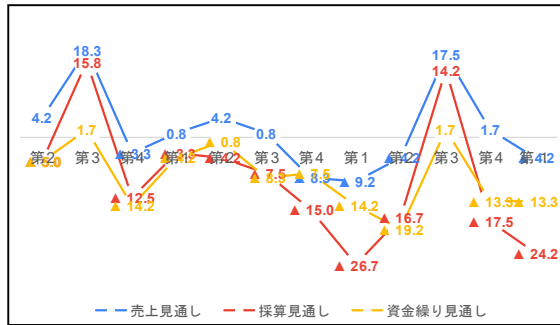
比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和4年1月～3月	天気図					
	D I	10.5	-52.6	-21.1	7.9	-10.5
来季（見通し）比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	2.6	-34.2	-21.1	2.6	-5.3

～天気図の指標～

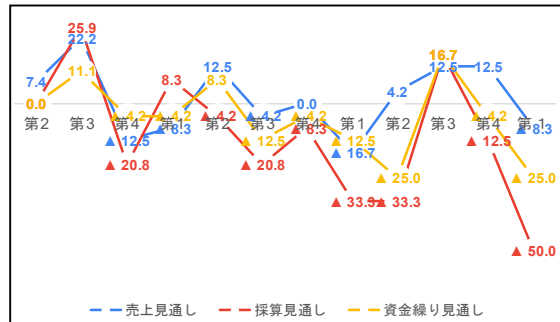
状 況	快晴	晴れ	曇	雨	雷
天気図					
D I	30～	10～	0	-10～	-30～

～グラフによる今後の見通し～

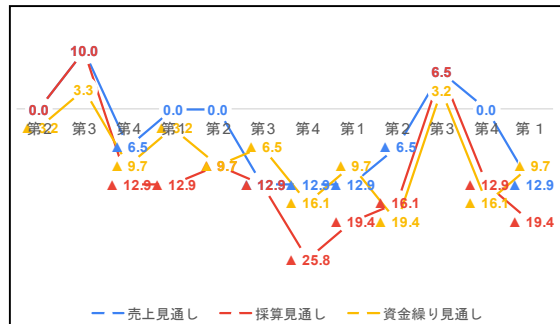
◎全体の売上・採算・資金繰り見通し



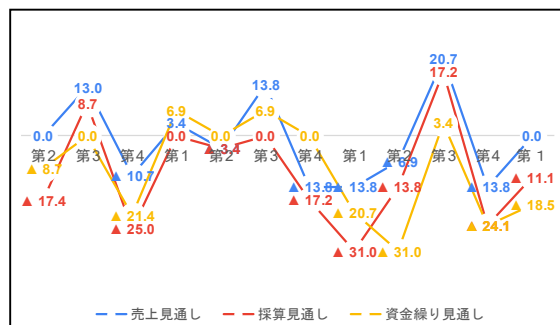
◎製造業の売上・採算・資金繰り見通し



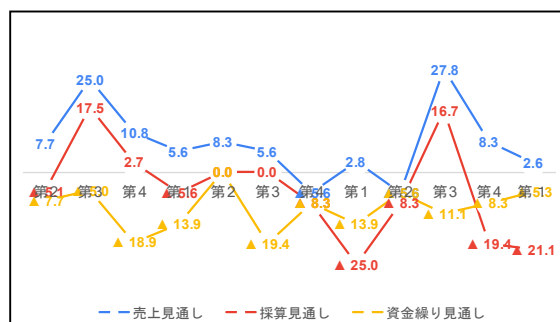
◎建設業の売上・採算・資金繰り見通し



◎卸・小売業の売上・採算・資金繰り見通し



◎サービス業の売上・採算・資金繰り見通し

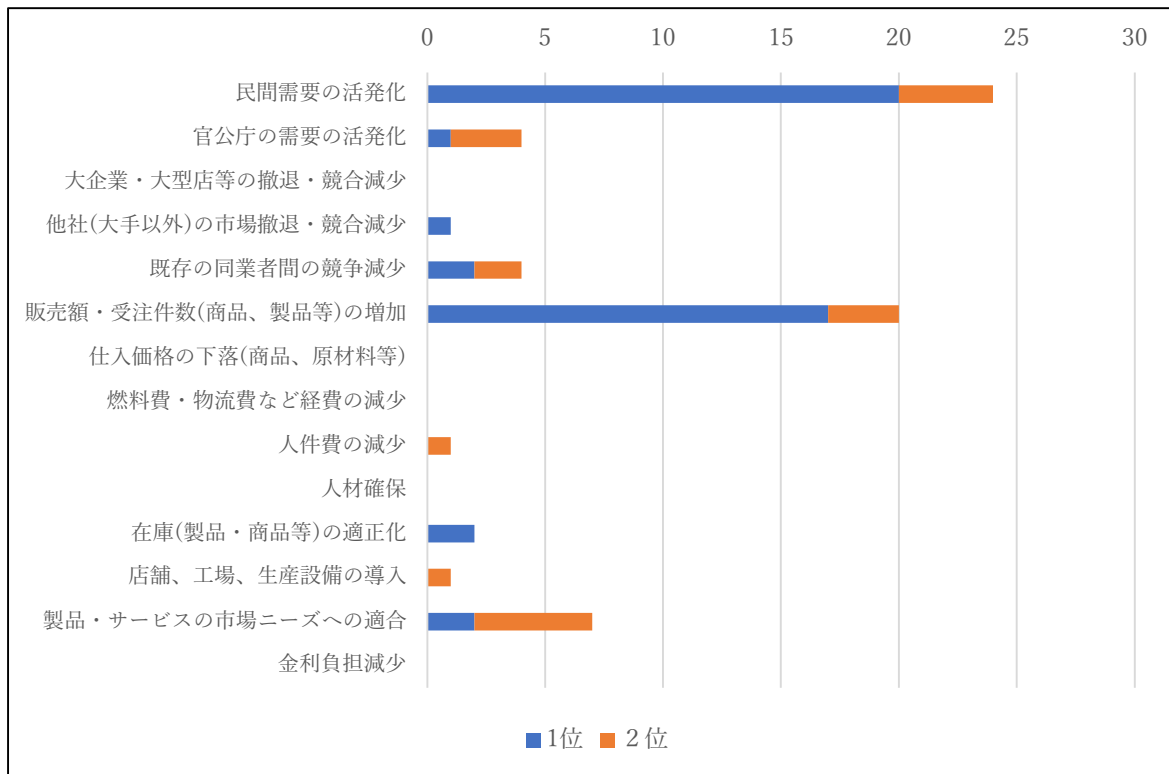


— 売上見通し — 採算見通し — 資金繰り見通し

○業況変化の要因

～景況が好転・増加した理由～

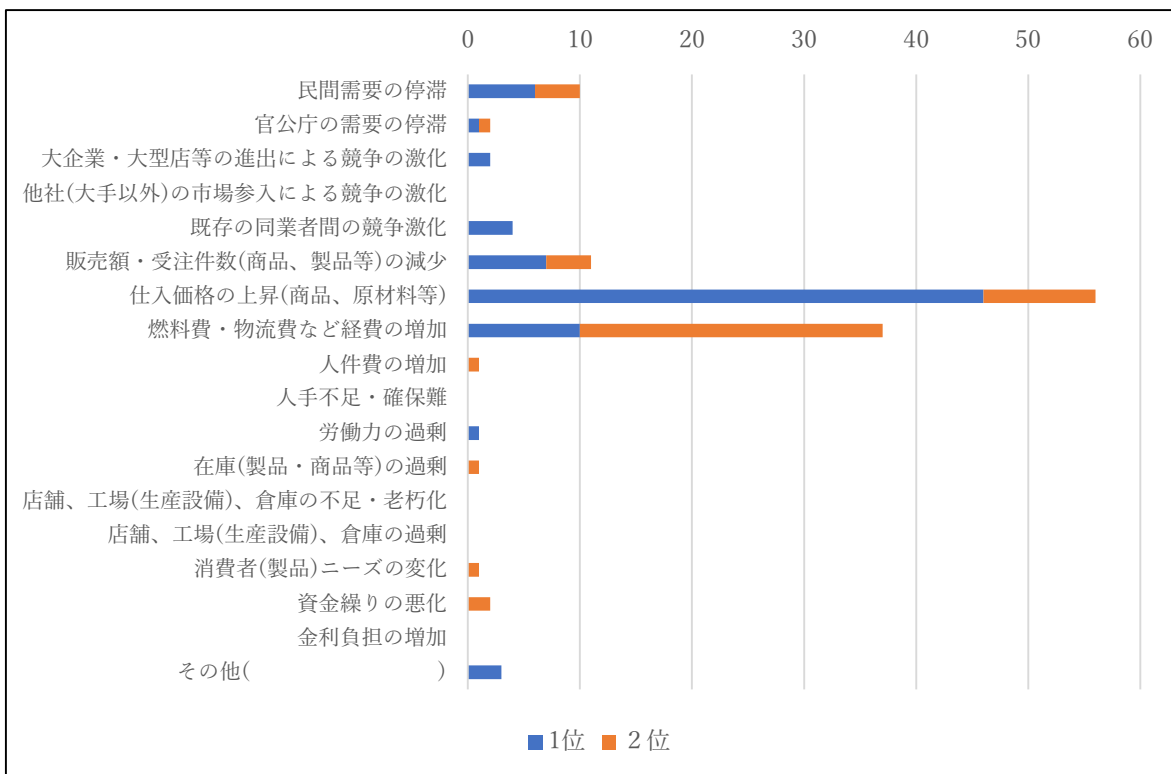
販売や受注が増加したことで業績が好転しています。



～景況が悪化した理由～

仕入れ価格上昇の影響が最上位となっています。

経費の増加も業績の悪化に景況を与えています。



その他の具体的な要因

- ・半導体などの部品供給が止まっている。
- ・コロナが落ち着き、イベントが復活しているため、忙しくなってきた。
- ・原材料・光熱費高騰の影響により様々な経費が増加している。